

5 環境教育・環境学習の推進

5 - 1 多様な環境教育・環境学習の推進

1 環境教育の推進体制(森林環境総務課)

(1)やまなし環境教育等推進行動計画

環境教育の果たす役割がますます重要になっていることから、平成21年3月に策定した「やまなし環境教育等実践指針」を見直し、新たに「やまなし環境教育等推進行動計画」を平成25年3月に策定しました。

計画では、本県における環境教育を推進する上での基本的な考え方や各主体の役割、県の環境教育に関する施策の方向を明らかにし、県民や学校、民間団体、事業者が様々な環境保全活動を活発に展開できるよう、各主体の役割に応じ、様々な場における環境教育に関する具体的な取り組みを体系的に分かりやすく整理することにより、効果的な環境教育の実践に資するよう配慮しました。

(2)環境教育の推進体制

本県では、各部局にわたり様々な環境教育事業を展開しています。その体制と主な実施内容は右のとおりです。

県の環境教育推進体制と主な実施内容

森林環境部	
森林環境総務課	「山の日」啓発活動推進等
	環境日本ーやまなしづくり実践活動の推進
	やまなしクリーンキャンペーンの展開
	やまなしエコライフ県民運動等各種普及啓発
大気水質保全課	ごみの減量化、リサイクル等の推進
みどり自然課	大気・水質保全等公害防止に係る普及啓発
森林整備課	自然保護や緑化推進等に係る普及啓発
	「八ヶ岳環境と文化の村」の運営
林業振興課	森林整備、森林・山村地域の活性化、森林災害予防の普及啓発
県有林課	植樹運動、林業体験等を通じた林業普及
環境科学研究所	「森林文化の森」の整備と利用促進
森林総合研究所	環境教育事業の実施 指導者の育成等
各務森林事務所	森林・林業に関する調査・研究 森の教室等の実施
	地域における環境保全活動の推進
教育庁	
義務教育課	エネルギー教育推進事業の実施
社会教育課	フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」の実施
その他の部局	
生涯学習文化課	やまなしまなびネットワークシステムの運営
エネルギー政策課	省エネルギー、クリーンエネルギーの普及啓発
企業局電気課	クリーンエネルギー学習講座等の実施

2 環境教育の各種施策

(1) 環境科学研究所における環境教室等 (森林環境総務課)

環境科学研究所の環境教育部門では、環境問題を地球規模で考え、身近なことから実践することの大切さを学習する「環境教室」、「環境体験講座」、「環境映画会」、「身近な環境調査」、「地域環境観察会」や、「環境写真展」等の企画展示など、幅広い環境教育事業を実施しています。

環境教育事業の概要(平成24年度)

事業名	H24実績	備 考
環境教室	団体を対象として随時開催	
環境作品上映会	5/20,7/29,9/9,12/2,1/13,2/17(全6回 半日または1日)	・優れた環境作品の上映
環境体験講座	6回(半日)	・体験活動を取り入れながら、身のまわりのものを題材とした内容で開催
身近な環境調査	86校参加(小・中学校)	・サクラの開花調査
地域環境観察会	6回(半日または1日)	・地域の身近な自然などの観察会
環境科学講座	1回	・科学的なデータや知見を取り入れ、わかりやすい内容で開催
企画展示	「山野草写真展」 4/14～ 6/10 「動物写真展」 7/7～ 9/2 「きのこ写真展」 9/8～11/11 「剣丸尾の自然写真展」 12/1～1/14 「富士山・火山写真展」 1/17～3/17	

(2) こどもエコクラブ活動の支援 (森林環境総務課)

次代を担う子どもたちが、地域において楽しく自発的に環境学習及び環境保全活動を行う「こどもエコクラブ」の活動を支援し、その内容の充実を図っています。

県内の加入状況(平成25年3月31日現在)

- ・クラブ数...4
- ・会員数...135人 (全国:クラブ数...約2,370 会員数...約117,000人)

事業内容

- ・こどもエコクラブ全国フェスティバル
「こどもエコクラブ全国フェスティバル」に、県内の「こどもエコクラブ」から和泉エコクラブ(甲府市)が、同フェスティバルに展示する壁新聞を提出した。
- ・こどもエコクラブ事業の広報
こどもエコクラブ事業の新規登録を促すため、小中学校へのチラシの配布やホームページへの掲載等広報活動を行っている。

(3) 体験の機会の場の認定

平成24年10月に施行された「環境教育等促進法」に基づく「体験の機会の場」として、公益財団法人キーブ協会の施設等を平成24年12月に認定しました。全国に先駆けた第1号の認定です。

(3) 学校林の活用推進(みどり自然課)

学校週5日制の実施や総合的な学習の時間の創設に伴い、森林の教育的利用に対するニーズが高まってきている中で、児童・生徒の森林環境教育の場として学校林を活用するために必要な指導助言や情報提供を行っています。また、活動の活発化を図るため平成19年度には「森林環境教育の手引き～学校林活用マニュアル～」を発行しました。

(4)どんぐりクラブ育成事業(みどり自然課)

小学生以下の子ども達に、山や森、公園に落ちているどんぐりを拾う活動を通じて、緑に親しみ、森林を大切にすることを育んでもらうことを目的として実施しています。また、集まったどんぐりは環境教育等への活用を図るため、県緑化センターで養成し、希望した小中学校や公園等に配付しています。

平成24年度は695人の子ども達が会員となり、集めたどんぐりの数に応じてヤマアジサイとユキヤナギを配付しました。

(5)エネルギー教育推進事業(義務教育課)

啓発のための「リーフレット」の作成・配布

- ・県下の小学校4年生から中学校3年生までの児童生徒全員に対して、日常生活で自ら実践できる省エネ・省資源活動を書き込むことのできる一部記述式の「リーフレット」を作成・配布し、電気エネルギーをつくり出す方法やエネルギー問題、新エネルギーについての理解の促進を図っています。

エネルギー教育関連教材の貸し出し

- ・学校単独ではそろえにくいエネルギー教育関連教材を各教育事務所と協力校に備え、要望に応じて貸し出し、エネルギーを実際につくり出すことなどを体験することにより、理解の促進を図っています。

エコ活動推進キャンペーン ～地球のエネルギーについて考えよう～ の実施

- ・10月中旬から11月までをエネルギー教育推進の強化月間とし、県下の全公立小中学校で一斉に省エネ・省資源活動の取組や発電・新エネルギーについての学習活動等を行っています。

ホームページの活用・更新

- ・義務教育課で開設しているホームページ「小中学生のためのやまなしの環境教育」を通じて、各学校の取組の様子や関連事業の紹介、環境教育・エネルギー教育の進め方等について情報発信を行っています。

(6)青少年長期自然体験活動(フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」)(社会教育課)

物質的な豊かさに伴う便利な生活環境の中ではなくまれている青少年に、本県にはない海洋における大自然の中で、野外活動生活を長期間実施することにより、青少年に心の豊かさや、たくましさをはぐくむ事業を実施しています。

実施に当たっては、美しい海洋の自然に触れることにより地球環境の大切さを感じ、人と自然との共存について考える機会をつくるとともに、生活環境の異なる地域の人々との交流を進めることにより、人と人との繋がりを考える機会ともしています。

経 緯 昭和63年度より事業を開始し、平成24年度で25回目を迎えた。

平成24年度の実施内容

参加者	県内の中学生50名(男子37名、女子13名)		
実施日	事前説明:	平成24年6月17日	日帰り (ことぶき勸学院・大学院)
	事前研修:	平成24年7月 7日～8日	1泊2日 (県立愛宕山少年自然の家)
	現地研修:	平成24年8月 1日～9日	8泊9日 (東京都八丈島八丈町垂戸)
	事後研修:	平成24年8月22日	日帰り (県立八ヶ岳少年自然の家)
体験内容	・洋上体験(船での寝食、漁船クルージング、外洋の観察等)		
	・自然体験(キャンプ生活、スノーケリング、野外炊事、サバイバル踏破、ピバーク等)		
	・交流体験(八丈島の小中学生、住民の方等)		
	・自主企画体験(自らの企画による活動、サバイバル踏破等)		
	・自然環境体験(全期間での衣食住、天候、海洋及び海洋性の自然等)		

(7)やまなしエコティーチャーの派遣(森林環境総務課)

地域における環境保全意識の高揚を図り、地域の環境保全活動に資するため、環境に関する知識や豊富な経験のある人材を環境学習指導者(やまなしエコティーチャー)として登録し、県内の民間団体等が主催する環境保全に関する研修会等に派遣しました。

やまなしエコティーチャー登録名簿(平成24年10月1日現在)

自然環境分野		氏名	役職等
氏名	役職等		
		草野 香寿恵	環境省環境カウンセラー
跡部 治賢	NPO法人自然とオオムラサキに親しむ会会長	黒田 光秀	(株)総合リサイクルセンター黒田・代表取締役
伊野 良夫	早稲田大学名誉教授	櫻林 いさを	環境省環境カウンセラー
梶原 昇	県立高校非常勤講師	佐藤 悦子	県地球温暖化防止活動推進委員
口野 道男	山梨地学会顧問	塩崎 洋子	放課後子ども教室「みんなの居場所“羽黒ほっとサロン”」代表
齋藤 一紀	(財)日本鳥類保護連盟専門委員	志沢 美香	こどもエコライフネット理事
流石 皇甫	美花里自然教室代表	島崎 洋一	山梨大学准教授
瀬田 實	山梨動物生態研究会会長	清水 喜美男	環境省環境カウンセラー
田中 収	大月短期大学名誉教授	鶴田 和彦	横河電機(株)勤務
内藤 邦雄	NPO法人みどりの学校専務理事	中村 伯男	環境省環境カウンセラー
中川 雄三	動物写真家、日本野鳥の会富士山麓支部副支部長	中村 道子	地球環境女性連絡会会員
中込 司郎	山梨県植物研究会会長	藤巻 真史	(株)田丸・代表取締役会長
中村 司	山梨大学名誉教授	宮内 厚子	県地球温暖化防止活動推進員
野澤 健夫	HOOKかんきょう「協育」事務所代表	望月 あけみ	NPO法人みどりの学校事務局長
堀内 美千恵	自然環境保全の会会長	山坂 右内	(株)メイキョー 技術顧問 山梨科学アカデミー会員
宮本 克己	マンズワイン(株)勤務	岸 いず美	山宮保育園
山田 健一郎	県地球温暖化防止活動推進員	窪田 真弓	NPO法人富士川・夢・未来事務局
山本 紘治	山梨科学アカデミー会員	河野 昭三	横河マニュファクチャリング(株)甲府工場勤務
依田 正直	やまなし野鳥の会会長	小林 敏樹	都留文科大学非常勤講師
渡辺 尚希	アウトバックアドベンチャーーツアーズ代表	齊藤 尚子	楡形環境とりサイクルの会会長
清藤 城宏	(財)オイスカ緑化技術顧問	櫻田 清	NPO法人協働で素敵にまちづくり南アルプス共和国理事長
関 敦隆	子ども自然体験クラブエヴォルヴ代表	澤登 早苗	恵泉女学園大学大学院教授
竜沢 信子	やまなし環境会議事務局長	篠原 充	山梨県一般廃棄物協会会長
野澤 智博	NPO法人えがおつなげて勤務	竹井 基	県地球温暖化防止活動推進員
生活環境分野		仲澤 早苗	山梨県消費生活研究会連絡協議会会長
青木 のり子	ユートピアこうふ緑の会代表	廣瀬 隆博	(有)サンライト代表
芦澤 公子	NPO法人みどりの学校理事長	森野 健治	TDK(株)勤務
石井 迪男	山梨環境カウンセラー協会会長	渡辺 節子	県地球温暖化防止活動推進員
大津 巖	シチズンセイミツ(株)勤務		

平成24年度実績

回数	月日	主催団体	テーマ	エコティーチャー	参加人数
1	4月21日	中央市地球温暖化対策地域協議会	市民共同発電所施設説明学習会	広瀬 隆博	30
2	5月22日	石和第四保育所	自然エネルギー体験「ストップ!ちきゅうおんだんか ちきゅうのみらいのためにいまできること	芦澤公子	57
3	5月23日	大月市ごみ減量化推進協議会	地域でのごみ減量化、リサイクル	芦澤公子	23
4	5月29日	田富みかさ幼稚園	自然観察と自然エネルギー学習会	森野 健治	72
5	6月1日	甲斐市立双葉西小学校	3年総合的な学習の時間「双葉を知ろう」～かがやけ ぼくたちの町のほたる(2年目)～	山田 健一郎	53
6	6月15日	甲府市立大里小学校	第4学年「環境教育」みんなの地球が泣いている	櫻林 いさを	123
7	6月21日	韮崎市立甘利小学校	「甘利山の自然環境・景観を探索学習」「甘利山周辺の動植物を探索学習	口野 道男	120
8	6月21日	女性交流センター「みずうみ」	女性交流センター「みずうみ」5周年記念祭 環境・講演会	櫻林 いさを	185
9	6月26日	韮崎市立韮崎北東小学校	藤井平・藤井せぎの自然環境と人々の生活(事前学習)	口野 道男	68
10	6月28日	韮崎市立韮崎北東小学校	藤井平・藤井せぎの自然環境と人々の生活(現地見学)	口野 道男	68
11	7月3日	学校法人鹿野苑学園英照寺幼稚園	EM勉強会地球環境浄化は家庭の台所から	青木 のり子	30
12	7月11日	笛吹市立富士見小学校	「川は宝物」しずくちゃんの旅行記	関敦隆	66
13	7月17日	山中湖村立山中小学校	福祉講話	桜田 清	210
14	7月18日	甲府市立甲府商業高等学校	美しい地球を未来に残すために～次世代も安心、省資源、省エネの生活～	芦澤 公子	300
15	7月18日	太陽電機株式会社	太陽電機改善セミナー「気軽に、どこでも、省エネ」	鶴田 和彦	25
16	7月25日	中央市田富北保育園	田富北保育園エコ学習会	芦澤 公子	83
17	7月25日	笛吹市立富士見小学校	「川のおまわりさん」安全講習会	関敦隆	56
18	7月29日	笛吹市スポーツ少年団少林寺拳法石和	自然観察会・勉強会	中川雄三	40
19	8月1日	勝沼児童クラブ	環境問題について考えてみよう	岸いず美	39
20	8月2日	甲運小学校放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	40
21	8月6日	里垣小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	36
22	8月7日	山城小学校放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	173
23	8月8日	韮崎市立北西児童センター	生物どうしのつながり	塩崎 洋子	14
24	8月8日	羽黒小学校放課後児童クラブ	皆できれいな地球にしよう 今家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	70
25	8月9日	玉諸小放課後児童クラブ	「みんなできれいなちきゅうにしよう」家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	70
26	8月9日	南アルプス市商工会	新エネ導入例と省エネ実践例	島崎 洋一	30
27	8月10日	新紺屋小学校放課後児童クラブ	みんなできれいなちきゅうにしよう 今家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	20
28	8月10日	石田小学校放課後児童クラブ	みんなできれいなちきゅうにしよう 今家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	32
29	8月17日	里吉団地放課後児童クラブ	「みんなできれいな地球にしよう」今、家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	16
30	8月17日	伊勢小放課後児童クラブ	みんなできれいなちきゅうにしよう(家庭でできるエコ活動)	櫻林 いさを	29
31	8月18日	みいづ保育園	園庭ビオトープ教室	中川雄三	18
32	8月20日	国母小放課後児童クラブ	みんなできれいなちきゅうにしよう 今家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	38
33	8月20日	相川小放課後児童クラブ	「みんなできれいな地球にしよう」今、家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	40
34	8月21日	中道北小放課後児童クラブ	みんなできれいなちきゅうにしよう 今家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	50
35	8月21日	甲府市北新児童センター	みんなできれいなちきゅうにしよう 今家庭で出来るエコ活動	櫻林 いさを	30
36	8月22日	湯田小放課後児童クラブ	「みんなできれいな地球にしよう」今、家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	23
37	8月22日	朝日小放課後児童クラブ	みんなできれいなちきゅうにしよう 今家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	21
38	8月23日	東小放課後児童クラブ	みんなできれいなちきゅうにしよう 今家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	40
39	8月23日	大里小学校放課後児童クラブ	みんなできれいなちきゅうにしよう 今家庭でできるエコ活動	櫻林 いさを	78
40	9月4日	甲斐市立敷島小学校	みんなできれいな地球にしよう～わたしたちにできること～	櫻林 いさを	60
41	9月6日	田富みかさ幼稚園	「ストップ!地球温暖化こどもたちの未来のために今できること」～地球温暖化防止のための新	芦澤 公子	47
42	9月6日	甲府市立国母小学校	環境教育「きれいな地球をのこそう」"ゴミの減量と水の大切さ"	櫻林 いさを	87
43	9月10日	昭和町立西奈小学校	第4学年環境学習会「みんなできれいな地球にしよう」	櫻林 いさを	82
44	9月21日	日本青年会議所	公開勉強会 エネルギーの基礎知識を学び、未来のエネルギーについて考えてみよう	島崎 洋一	50
45	9月27日	富士吉田市立明見小学校	みんなできれいな地球にしよう～家でできるエコ活動～	櫻林 いさを	89

回数	月日	主催団体	テーマ	エコティーチャー	参加人数
46	10月3日	甲府市立中道南小学校	きれいな地球に	櫻林 いさを	30
47	10月5日	甲斐市立竜王西小	エネルギーについて考えよう	島崎 洋一	53
48	10月10日	甲府市立大國小学校	環境パソコン紙芝居	櫻林 いさを	81
49	10月11日	甲府市立山城小学校	環境問題について考えよう	櫻林 いさを	140
50	10月15日	甲府市立甲斐小学校	地球環境を身近な暮らしから考えよう	櫻林 いさを	30
51	10月15日	北杜市立明野中学校	発電体験とエコクイズ いろいろなエネルギーの変換 山梨のエネルギー計画	島崎 洋一	41
52	10月19日	南アルプス市立白根百田小学校	環境集会	島崎 洋一	132
53	10月25日	甲府市立新田小学校	環境教育「みんなできれいな地球にしよう」	櫻林 いさを	37
54	10月25日	荒川自治会婦人部	～ふるさと山梨・大地の厳しさと大いなる恵み～地震災害・名湯名水の世界	田中 収	25
55	10月27日	街中いきいき村	EM講座	青木 のりこ	18
56	10月29日	中央市立玉穂南小学校	発電体験とエコクイズ	島崎 洋一	55
57	10月31日	身延町立西島小学校	「地球温暖化防止」	芦澤公子	15
58	11月3日	甲府市立東小学校	環境教室 4年生	櫻林 いさを	72
59	11月15日	北都留地区教育研究会理科部会	北都留地区教育研究会理科部会研修会(講演会)～東日本大震災後の富士北麓の防災環境の	田中 収	20
60	11月17日	街中いきいき村	EM講座	青木 のりこ	7
61	11月20日	大國小学校放課後児童クラブ	みんなできれいな地球にしよう	櫻林 いさを	57
62	11月25日	小田川公民館	中田町「小田川公民館生涯学習のつどい」講演会(三世代交流・親子ふれあい教室)小田川地区	口野 道男	30
63	12月18日	昭和町立常永小学校	環境教育「みんなできれいな地球にしよう」	櫻林 いさを	51
64	12月21日	甲府市立豊川小学校	みんなできれいな地球にしよう	櫻林 いさを	69
65	1月29日	山梨市立牧丘第一小学校	みんなできれいな地球にしよう	櫻林 いさを	20
66	2月14日	甲府市立池田小学校	環境について興味をもとう	櫻林 いさを	67
67	3月17日	中田町公民館	中田町ウォーキング・歩け歩け運動(見直そう・ふるさとの自然環境と歴史・文化を探る)	口野 道男	42
計				総数	4,023

(8) やまなし環境学習プログラムの策定(森林環境総務課)

地球温暖化対策を推進していくため、民間団体等への委託事業により、平成23年3月に太陽光発電等自然エネルギーの分野に関し、小学校中学年用・小学校高学年用・中学校用の3件のプログラムを策定し、学校や民間団体、環境学習指導者等へ提供することとしました。

環境学習プログラムは、子どもたちがそれぞれの発達段階において、体験的活動を中心に、そこから得られる自然環境や社会問題について「学び」「話し合い」「行動に移す」ことを効果的に行うことができるよう構成された実践的な指導用手引き書です。

対象	プログラム	内容
小学校中学年	「やまなしのエコ大作戦」	体験やクイズを通じ、エネルギーについて知り、エコライフ宣言をする。
小学校高学年	「二酸化炭素ゼロやまなし」	山梨県の温暖化対策の目標を知り、身近なエコの方法を川柳で表現する。
中学校	「ソーラー王国やまなし」	山梨県のエネルギー計画を知り、未来のエネルギーの使い方を考える。

また、本プログラムは、小中学校の先生方だけでなく、地域で環境学習を実践している環境学習指導者も使えるように作られており、公民館等の場所で実践することができます。

5 - 2 人材の育成

1 環境科学研究所の取り組み(森林環境総務課)

山梨県環境科学研究所では、環境問題や環境教育への理解をより一層深めることを目的に、また、将来的には地域の環境活動を推進しうる人材を養成する第一歩となるよう、環境生涯学習プラン「山梨環境科学カレッジ及びカレッジ大学院」を開講しています。平成24年度の実績は次のとおりです。

山梨環境科学カレッジ(受講生:29名)

種別	内容	講師	実施日
開講式	開講式・カレッジプログラムの確認	環境教育スタッフ	5/12
必修講座	1) 基礎講座「富士山の自然」	環境教育スタッフ	5/12
	2) 環境科学講座 「利用者が望むことから自然公園の管理を考える」	番匠克二(環境省参事官補佐) 山本清龍(岩手大学農学部准教授) 本郷哲郎(当研究所研究管理幹)	5/26
	3) 富士北麓自然観察会	樋口星路 中川雄三 渡辺信介(日本野鳥の会富士山麓支部)	10/20
選択講座A	企画展示～写真展 1) 山野草写真展 2) 動物写真展 3) きのご写真展		4/14～6/10 7/7～9/2 9/10～10/21
選択講座B	環境作品上映会		5/20 7/29 9/9
修了式	修了証書授与		10/20

山梨環境科学カレッジ大学院(受講生:11名)

種別	内容	講師	実施日
開講式	開講式・大学院プログラムの確認	環境教育スタッフ	5/12
基礎講座	自然観察会の方法と運営	環境教育スタッフ	5/12
応用講座	環境科学講座 「利用者が望むことから自然公園の管理を考える」	番匠克二(環境省参事官補佐) 山本清龍(岩手大学農学部准教授) 本郷哲郎(当研究所研究管理幹)	5/26
専門講座	A) 山梨の自然	内山高・安田泰輔・北原正彦 各研究員	6/16
	B) バナジウムの健康影響と新しい利用法	上垣良信(富士工行技術センター)・長谷川達也(当研究所研究員)	6/30
	C) 環境変化をとらえる	上野良平・小笠原輝・池口仁 各研究員	7/7
臨地講座	A) 自然観察プログラムの実際 ネイチャーゲームの実際	有田俱通(環境省認定登録・環境カウンセラー、自然解説員) 環境教育スタッフ	7/21
	B) 青木ヶ原を訪ねる	小野巖(富士河口湖町自然解説員)	9/1
	C) アカマツ林調査	中野隆志 研究員	9/29
演習講座	A) 自然観察プログラム作成	環境教育スタッフ	10/13
	B) 自然観察プログラム実習	環境教育スタッフ	10/27
修了式	修了証書授与		10/27

2 森林総合研究所における研修(林業振興課)

林業従事者や後継者、また将来の担い手となる者を対象に技術研修を行い、地域林業や森林・林業教育の中核的指導者となるよう人材養成を行っています。平成24年度の実績は次のとおりです。

(1) 専門研修(対象: 県、市町村及び森林組合職員 ほか)

研修教科	内容	実施日	受講者数
林業機械	「林業安全作業指導」(チェーンソー & 刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育)	H24.5.8/5.9/5.11	11
森林保護・環境保全	保安林実務研修	H24.5.17	24
森林土木	森林土木測量入門	H24.5.31	18
労働安全	技術職員の安全管理(現場で被災しないために)	H24.7.24	55
林業機械	「架線系機械集材技術の基礎」(機械集材装置の運転に係る特別教育)	H24.7.26/7.27	5
林業機械	森林作業道の基礎知識	H24.9.25	28
森林土木	これからどうする? 法面緑化(生物多様性の保全と斜面の安定化の両立)	H24.10.10	16
林業機械	高性能林業機械体験	H24.10.19	6
森林保護・環境保全	責任ある森林管理の実践に必要な基礎知識	H24.11.6	56
林業経営・森林整備	提案型集約化施業の推進	H24.11.9	18
木材の利用・加工・流通	木材のバイオマスエネルギー利用及び木材の用途と品質	H24.12.5	31
林業経営・森林整備	森林GIS利用に向けた現地データ取得入門	H25.1.11	15
林業機械	「林業安全作業指導」(チェーンソー & 刈払機の取扱いに係る特別及び安全衛生教育)	H25.1.23-1.25	21
森林保護・環境保全	山梨県における森林病虫獣害の現状と対策	H25.2.15	32
造林・育林	低コスト造林技術と最新の苗木生産技術	H25.2.28	31
木材の利用・加工・流通	より良い木材利用を目指す～川上、川中、川下が取り組むべきことは～	H25.3.15	28
計			384

(2) 基礎研修【新規参入支援研修】(対象: 林業への参入・就業希望者)

研修教科	内 容	実施日	受講者数
講 義	開講にあたって	H24.6.29	8
	本県林業の現状と課題		
	新規参入しやすい分野		
	きのこ栽培の可能性		
計	先進取組事例の紹介、意見交換会		8

(3) 技能者養成研修(対象: 林業従事者)

内 容	実施日	受講者数
「林業架線作業主任者免許規程に係る講習」	H24.6.26-8.8	11
GPS測量の方法	H24.7.9	18
「機械集材装置の運転の業務に係る特別教育」	H24.7.26/7.27	6
木材流通と木材利用 木材の特性 安全な素材生産作業の確認	H24.8.21/8.22	7
森林施業の体系 森林整備の省力化・低コスト化作業	H24.8.28/8.29	7
路網の種類と目的 安全な路網開設・維持作業	H24.9.4/9.19/9.20	7
効率的な高性能林業機械の使い方 高性能林業機械操作の検証	H24.10.4/10.10-10.12	7
車両系高性能林業機械のメンテナンス 架線系高性能林業機械のメンテナンス 機械類の管理手法	H24.10.16-10.18	7
高性能林業機械の種類 安全な車両系林業機械の操作	H24.10.30-11.1/11.6/11.7	18
安全なかかり木等処理作業	H24.11.26/11.27	7
計		95

(4) 教員指導者養成研修(対象: 教職員)

研修名	内 容	実施日	受講者数
身近な自然の指導法研修会	「植物と親しむ(押し葉標本作り)」 「森林・林業の基礎知識」 「森と人との関わり方」	H24.7.23	17
環境とものづくり研修会	「森林・林業・木材の基礎知識」 「木工作入門」 ・木材の性質について ・木工作道具の使用方法 ・製作技法の基礎知識 ・木工作授業の計画方法	H24.7.25	24
計			41